

農学部等アンケート調査結果 ～ 動物実験の管理状況と代替法の導入状況について ～

	設問番号→	5(全体についてのコメント)	5-1	5-2
大学名↓	設問内容→ 学部名↓	学生実習における代替法の 使用について	学生実習において、生きた動物を使った致死性の実習を行うことがありますか？ある場合、実習内容の概要(テーマ)(多い場合は主なもの)と使用動物種をお書きください。	生実習において使用している動物実験代替法があればお書きください。 ・ビデオ教材(内容詳細、使用分野/講座/場面) ・模型・モデル・キット(内容詳細、使用分野/講座/場面) ・コンピュータ・シミュレーション(内容詳細、使用分野/講座/場面) ・その他(内容詳細、使用分野/講座/場面)
北海道大学	農学部		・食品タンパク質の栄養価の評価、食物繊維の生体への作用(脂質代謝、腸組織)の理解 使用動物種 ラット ・単胃動物の栄養代謝とその関与する消化機能の生理学的メカニズムの理解 使用動物種 マウス	代替法なし
酪農学園大学	農食環境学群		ありません。	(内容詳細:牛に関する実習で屠畜材料の使用している(使用分野/講座/場面:家畜繁殖学/家畜繁殖学実習))
秋田県立大学	生物資源科学部			回答無し
山形大学	農学部			回答無し
宮城大学	食産業学群		使用動物種 マウス 概要 高脂肪食など特殊飼料を投与した後の組織解析。本実習の目的は実験動物の適切な取り扱い方、飼養管理、麻酔法、解剖法および生理機能の解析法などを学ぶこととなります。	模型や動画などを活用しています。
東北大学	農学部		資料2を参照	・ビデオ教材 該当なし。 ・模型・モデル・キット 内容詳細:解剖実習の前にウシとブタの全身模型で内臓の位置を確認し、ウマの骨格標本によって有蹄類の骨格構造を確認する。モデル解剖によって家畜形態について理解を深めておくことにより、解剖実習を最小頭数で実施しても効果的な実習が可能となる。 使用分野/講座/場面:応用動物科学コース学生実験・機能形態学実験 ・コンピュータ・シミュレーション 該当なし。 ・その他 内容詳細:家畜人工授精師資格取得のために必須である家畜人工授精実習(ウシ)において、実際の動物を用いた実習を行う前に、食肉処理場から譲渡されたウシ雌性生殖器官一式(外陰部から子宮角や卵巣まで)を用いて実習を行っている。これにより、直腸検査における触診や精液注入器操作時の先端部の動きが目視可能となるとともに、生体を用いる時間が短縮されて動物の負担が軽減できる。 使用分野/講座/場面:応用動物科学コース
茨城大学	農学部		「動物の愛護及び管理に関する法律」及び「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」にある3Rsの原則に従っています。	
宇都宮大学	農学部	「動物の愛護及び管理に関する法律」及び「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」にある3Rsの原則に従っています。	以下に示す学生実習が該当します。 ・動物の体の構造と機能、特に消化器系、生殖器系、神経系に関する実験実習(ラット) ・卵子の発育と排卵するの能力の解析および体外受精に用いる射出前精子の運動性解析(マウス)	学生実習において以下のような動物実験代替法を利用しています。 ・ビデオ教材:やさしい動物実験手技(日本実験動物協会)、卵子の発育と排卵するの能力の解析および体外受精に用いる射出前精子の運動性解析にて使用 ・模型:筋肉、反芻胃、胃、肝臓など。反芻動物の生理学および形態学に関する実験にて使用
千葉科学大学	危機管理学部			回答無し
東京農業大学	農学部			回答無し
東京農業大学	生物産業学部		「動物の愛護及び管理に関する法律」及び「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」にある3Rsの原則に従う。しかし、現状では、本学部において中・大動物を対象とした致死性の実習は行っていない。	
ヤマザキ学園大学	動物看護学部			回答無し
日本獣医生命科学大学	応用生命科学部		あります。①マウスの解剖②ニワトリの解剖	ビデオ教材、実験動物学/実験動物学教室/マウス・ラットの投与方法 模型:NATSUME RATを用いた投与方法の練習/実験動物学/実験動物学教室
麻布大学	生命・環境科学部		学生実習において、生きた動物を使った致死性の実習を行うことはない。	学生実習において、使用している動物実験代替法はない。
東海大学	農学部	回答内容については可能な限り農学部における現況について回答いたしますが、当大学は動物実験については全学レベルでの取り組みとなっております関係上、全学に関連した回答内容も含まれている点、ご了承頂ければ幸いです。	動物生体構造機能学に関する実習科目:ヤギ(6-8頭)2015年度まで。2016年度以降は、熊本地震のため、代替法を利用している。	代替法としては、ホルマリン固定液標本、バラフィン置換標本、プラスチック標本を利用している。
新潟大学	農学部		1.解剖学実習(牛) 2.動物生殖学実験実習(マウス) 3.生物学実験:動物体内代謝に及ぼす栄養素の影響の解析(鶏)	・ビデオ教材 (内容詳細:マウス胚バンクの基本技術(三菱化学生命科学研究所編)) (使用分野/講座/場面:動物生殖学実験実習)
信州大学	農学部		なし	学生実習に先立ち、「動物の愛護及び管理に関する法律」及び「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」にある3Rsの原則を解説している。
石川県立大学	生物資源環境学部		熱量の異なる飼料摂取の影響(食品機能実験)1回のみ実施、マウス40匹使用です。	実験動物の扱い方を授業の中で実施しております。
名古屋大学	農学部		「動物の愛護及び管理に関する法律」及び「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」にある3Rsの原則に従っています。	
三重大学	生物資源学部			回答無し
滋賀県立大学	環境科学部		「動物の愛護及び管理に関する法律」及び「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」にある3Rsの原則に従っています。	
京都産業大学	総合生命科学部			回答無し
岡山大学	農学部		ご要請のありましたアンケートへの回答については、本学ホームページでの情報提供をもって代えさせていただきますので、下記URLの本学ホームページをご覧くださいませようお願いします。 https://www.okayama-u.ac.jp	
岡山理科大学	理学部			回答無し
広島大学	生物生産学部		ウシ、ヤギを用いた解剖実習を行っている。生体構造の観察を行い学生に理解させることを目的としている。動物の安楽死に当たっては、1-2に述べたように、鎮静および全身麻酔を施した後に放血を行っている。	ウシの骨格構造を理解するために、骨格標本を使用。(家畜生体機構学/陸域動物生産学講座/学生実習)
山口大学	農学部		ありません。	—
徳島大学	生物資源産業学部		なし	—
九州大学	農学部		系統解剖学に関する実習に山羊を使用	骨格標本を用いた家畜・家畜の骨格の解説
佐賀大学	農学部		ある。科学実験・脂質の分析。ラット	なし。
九州保健福祉大学	薬学部		実施しておりません	
鹿児島大学	農学部		「動物の愛護及び管理に関する法律」、「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」及び「鹿児島大学における動物実験に関する規則」にある3Rsの原則に従い、実施している。	その他 (内容詳細:頭絡・手綱のロープワークや結び方について家畜(ウシ)の代わりに柱を使って実習)(使用分野/講座/場面:入来牧場実習) (内容詳細:食肉処理場より得た家畜(ウシ・ブタ)の生殖器を利用し、形態的観察、卵子の採取、受精卵移植の実習)(使用分野/講座/場面:繁殖学実習)

農学部等アンケート調査結果 ～ 動物実験の管理状況と代替法の導入状況について ～

琉球大学	農学部	動物愛護管理法に則り実施しています。実習内容の一例として、マウスから組織サンプルを採取し分析を行っています。なお、学生実習においても本学動物実験規則に基づき、動物実験計画書の申請・承認後に実施されています。	大動物の解剖学教育において、模型(牛、豚、馬)およびプラスチック標本を代替法として使用しています。
------	-----	---	---